

平成 30 年度

# 歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

## 平成 30 年度歳入歳出決算補充説明

地域連携部の所管する平成 30 年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「平成 30 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、その概要をご説明申し上げます。

平成 30 年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

予算現額	38 億 643 万 5,000 円
調定額	34 億 5,200 万 636 円
収入済額	34 億 5,200 万 636 円

となっています。

一方、歳出につきましては、

予算現額	107 億 4,968 万 1,000 円
支出済額	102 億 3,013 万 6,340 円
翌年度繰越額	3 億 3,271 万 9,000 円
不用額	1 億 8,682 万 5,660 円

となっています。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

47 頁をご覧ください。

まず、第 7 款「分担金及び負担金」第 2 項「負担金」第 5 目「総務費負担金」のうち当部関係は「災害救助費負担金」であり、予算現額 4 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 4 万 2,258 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
災害救助費負担金	42,258	P47 1 行

次に、48 頁の第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 65 万 5,000 円に対し、調定額、収入済額とも 147 万 3,617 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	292,901	P49 4行
建物使用料	626,853	P49 5行
公園施設使用料	553,863	P49 12行
合 計	1,473,617	

また、52頁の第2項「手数料」第1目「総務手数料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額6万1,000円に対し、調定額、収入済額とも13万8,400円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
不動産鑑定業登録申請手数料	121,200	P55 1行
政治資金収支報告書交付手数料	17,200	P55 8行
合 計	138,400	

従いまして、第8款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額71万6,000円に対し、調定額、収入済額とも161万2,017円となっています。

次に、78頁の第9款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費補助金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額3億4,037万6,000円に対し、調定額、収入済額とも3億1,090万7,123円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
国土調査事業費補助金	104,200,000	P79 9行
社会資本整備総合交付金	177,036,000	P79 13行
地方創生推進交付金	18,127,123	P81 1行
半島振興広域連携促進事業費補助金	11,126,000	P81 4行
プレミアム付商品券事務費補助金	418,000	P81 6行
合 計	310,907,123	

また、104頁の第3項「委託金」第1目「総務費委託金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額1,170万6,000円に対し、調定額、収入済額とも1,102万8,774円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
全国長期水需給計画調査委託金	43,820	P105 10行
自衛官募集事務委託金	590,049	P105 11行
政党助成事務委託金	364,000	P105 12行
在外選挙特別経費委託金	129,748	P105 14行
土地基本調査委託金	2,844,064	P105 15行
地方公務員給与実態調査事務委託費	314,745	P105 16行
「関係人口創出事業」モデル事業に係る業務委託金	6,742,348	P107 2行
合 計	11,028,774	

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額3億5,208万2,000円に対し、調定額、収入済額とも3億2,193万5,897円となっています。

次に、116頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額1億3,846万5,000円に対し、調定額、収入済額とも1億3,835万1,708円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地所貸下料	133,214,844	P117 4行
物品貸下料	5,136,864	P117 6行
合 計	138,351,708	

また、同頁の第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額159万7,000円に対し、調定額、収入済額とも159万895円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	990,895	P117 8行
配当金収入	600,000	P117 9行
合 計	1,590,895	

また、同頁の第2項「財産売払収入」第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額616万円に対し、調定額、収入済額とも614万7,900円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品売払収入	6,147,900	P117 16行

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額1億4,622万2,000円に対し、調定額、収入済額とも1億4,609万503円となっています。

次に、120頁の第11款「寄附金」第1項「寄附金」第8目「総務費寄附金」のうち当部関係は「スポーツ推進費寄附金」であり、予算現額658万円に対し、調定額、収入済額とも649万3,975円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
スポーツ推進費寄附金	6,493,975	P121 14行

次に、124頁の第12款「繰入金」第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額3億9,809万円に対し、調定額、収入済額とも3億7,888万369円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金	378,880,369	P125 7行

次に、126 頁の第 13 款「繰越金」第 1 項「繰越金」第 1 目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも 3,123 万 7,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	31,237,000	P127 4行

次に、130 頁の第 14 款「諸収入」第 4 項「貸付金元利収入」第 21 目「市町の地域力支援資金貸付金元利収入」は、予算現額 1 億 5,297 万円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 5,297 万 433 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
市町の地域力支援資金貸付金元利収入	152,970,433	P131 11行

また、同頁の第 23 目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも 880 万 2,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾三川水源造成公社貸付金元利収入	8,802,000	P131 15行

また、134 頁の第 5 項「受託事業収入」第 1 目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも 89 万 6,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方公共団体金融機構受託事業収入	896,000	P135 4行

また、138 頁の第 6 項「収益事業収入」第 1 目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額 6 億 8,784 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 6 億 8,784 万 6,914 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
宝くじ収入	687,846,914	P139 6行

また、同頁の第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額2億6,595万1,000円に対し、調定額、収入済額とも2億3,918万8,670円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地維持管理負担収入	18,340,643	P139 14行
雑入	10,791,920	P141 10行
広告収入	1,779,910	P141 13行
スポーツ振興くじ助成金収入	12,659,000	P141 14行
ネーミングライツ料	10,000,000	P143 1行
三重県地域交通体系整備基金市町負担金収入	146,570,000	P143 2行
三重県自治体情報セキュリティクラウド市町負担金収入	39,047,197	P143 3行
合 計	239,188,670	

また、142頁の第6目「違約金及び延納利息」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額0円に対し、調定額、収入済額とも4,600円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
違約金	4,600	P143 14行

従いまして、第14款「諸収入」といたしましては、予算現額11億1,646万6,000円に対し、調定額、収入済額とも10億8,970万8,617円となっています。

次に、144 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 17 億 2,800 万円に対し、調定額、収入済額とも 14 億 5,100 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地整備事業費充当	658,000,000	P145 5行
情報ネットワーク維持管理費充当	86,000,000	P145 7行
三重県営スポーツの杜伊勢事業費充当	83,000,000	P145 8行
三重県営スポーツの杜鈴鹿事業費充当	72,000,000	P145 9行
電子県庁総合システム運用管理費充当	174,000,000	P145 14行
鉄道利便性・安全性確保等対策事業費充当	85,000,000	P147 6行
競技力向上対策事業費充当	3,000,000	P147 7行
県営松阪野球場事業費充当	5,000,000	P147 10行
広域的拠点スポーツ施設整備費補助金充当	50,000,000	P147 12行
第76回国民体育大会開催準備事業費充当	68,000,000	P147 13行
I T投資の効率化事業費充当	21,000,000	P147 14行
伊勢志摩であい交流スクエア整備事業費充当	80,000,000	P147 15行
伊勢鉄道基盤強化等対策事業費充当	66,000,000	P147 16行
合 計	1,451,000,000	

また、162 頁の第 9 目「災害復旧債」のうち当部関係は「伊賀鉄道災害復旧支援対策費充当」であり、予算現額 2,700 万円に対し、調定額、収入済額とも 2,500 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
伊賀鉄道災害復旧支援対策費充当	25,000,000	P165 4行

従いまして、第 15 款「県債」といたしましては、予算現額 17 億 5,500 万円に対し、調定額、収入済額とも 14 億 7,600 万円となっています。



続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

212 頁をご覧ください。

まず、第 2 款「総務費」第 6 項「地域振興費」ですが、

予算現額 80 億 3,510 万 9,000 円

支出済額 77 億 8,858 万 5,112 円

翌年度繰越額 1 億 7,366 万 6,000 円

不用額 7,285 万 7,888 円

となっています。

同頁の第 1 目「地域振興費」は、予算現額 44 億 5,375 万 6,000 円に対し、支出済額 42 億 8,518 万 7,916 円、翌年度繰越額 1 億 1,534 万 4,000 円、不用額 5,322 万 4,084 円となっています。

支出済額の主なものは、職員の人件費、木曾岬干拓地の整備等に要した経費、三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
給与費	2,781,278,031	職員の人件費
木曾岬干拓地整備事業費	796,372,324	木曾岬干拓地の整備等に要した経費
東紀州地域集客交流推進事業費	353,859,706	三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費
伊勢志摩であい交流スクエア整備事業費	81,320,363	伊勢志摩であい交流スクエア整備事業用地への企業誘致に伴う法面整備工事、污水排水管整備工事に要した経費
地方拠点都市地域振興事業費	44,508,416	三重県立ゆめドームうえのの管理等に要した経費
地方連絡調整費	39,864,763	各地域防災総合事務所・地域活性化局における連絡調整に要した経費
移住促進事業費	35,097,143	ええとこやんか三重移住促進事業等に要した経費
その他	152,887,170	「過疎・離島等振興対策費」、「地域連携費」等
合計	4,285,187,916	

なお、翌年度繰越額は「木曾岬干拓地整備事業費」の1億1,534万4,000円で、平成30年9月4日の台風21号で排水機場において発生した雨漏りにより、制御盤に不具合が発生し、機器の点検等に日数を要したことから、除塵機改修工事の工期の確保が困難となったことによるものです。

不用額の主なものは、「木曾岬干拓地整備事業費」の3,283万9,676円で、除塵機改修工事等の執行残、「給与費」の473万9,969円で、時間外勤務手当、給料等の執行残によるものです。

また、214頁の第2目「市町振興費」は、予算現額8億8,358万4,000円に対し、支出済額8億8,044万6,367円、不用額313万7,633円となっています。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」、県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した「特例処理事務交付金」等、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
市町村振興事業基金交付金	681,571,914	市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費
特例処理事務交付金	130,259,000	県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費
市町振興費	68,025,404	市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費
自衛官募集事務費	590,049	自衛官募集に係る印刷物作成等に要した経費
合計	880,446,367	

また、216頁の第3目「情報対策費」は、予算現額10億3,280万8,000円に対し、支出済額10億2,250万9,390円、不用額1,029万8,610円となっています。

支出済額の主なものは、三重県情報ネットワーク維持管理、電子県庁総合システム運用管理、セキュリティ対策等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費	855,188,314	三重県情報ネットワーク維持管理及び電子県庁総合システム運用管理、セキュリティ対策等に要した経費
地域情報化の推進事業費	76,599,186	共有デジタル地図整備事業、公的個人認証サービスの運用等に要した経費
最適なIT利活用を実現するための仕組みの確立事業費	71,287,690	IT調達・管理コストの適正化を推進するため、中小システム統合サーバの運用やCIO補佐業務の委託等に要した経費
ITを利活用した行政サービスの提供事業費	19,434,200	電子申請・届出システム、GIS（地理情報システム）等の県民サービスの提供に要した経費
合計	1,022,509,390	

なお、不用額の主なものは、「情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費」の811万1,686円で、情報ネットワーク維持管理、セキュリティ対策推進事業、電子県庁総合システム運用管理費の執行残等です。

また、同頁の第4目「交通政策費」は、予算現額9億5,374万9,000円に対し、支出済額9億3,164万6,935円、翌年度繰越額1,666万7,000円、不用額543万5,065円となっています。

支出済額の主なものは、地域交通体系整備基金積立金、地方バス路線の維持のための補助金、地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金、伊勢鉄道基盤強化等対策事業等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
広域鉄道維持確保対策事業費	513,024,239	地域交通体系整備基金積立金及び伊勢鉄道基盤強化等対策事業に要した経費
生活交通活性化促進事業費	392,338,708	地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費
航空ネットワーク形成事業費	16,329,310	2本目滑走路の早期整備を目指し、中部国際空港の機能強化や利用促進等に要した経費
その他	9,954,678	「高速鉄道ネットワーク形成事業費」、「鉄道活性化促進事業費」等
合計	931,646,935	

なお、翌年度繰越額は「広域鉄道維持確保対策事業費」の1,666万7,000円で、伊勢鉄道車両検査の実施時に、動力用歯車の不具合が判明し、その修理用部材の調達に不測の日数を要したことによるものです。

不用額の主なものは、「生活交通活性化促進事業費」の368万3,292円で、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金等の執行残によるものです。

また、218頁の第5目「資源対策費」は、予算現額7億1,121万2,000円に対し、支出済額6億6,879万4,504円、翌年度繰越額4,165万5,000円、不用額76万2,496円です。

支出済額の主なものは、地籍調査及び地価調査、長良川河口堰償還金等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
県土基礎調査推進事業費	345,552,751	県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費
水資源確保対策事業費	320,306,165	長良川河口堰償還金等に要した経費
県土有効利用事業費	2,935,588	三重県国土利用計画の管理運営や土地取引規制事務等に要した経費
合計	668,794,504	

なお、翌年度繰越額は「県土基礎調査推進事業費」の4,165万5,000円で、国の平成30年度補正予算を受けて実施する事業の完了が令和元年度になることによるもの等です。

次に、220頁の第7項「選挙費」ですが、

予算現額	3億9,886万円
支出済額	3億7,690万2,347円
不用額	2,195万7,653円

となっています。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,365万1,000円に対し、支出済額4,249万9,566円、不用額115万1,434円となっています。

支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
選挙管理委員会総務費	42,135,566	選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費
政党助成費	364,000	政党助成法に基づき、政党の政党交付金の使途報告に関する事務の一部を国から受託した経費
合計	42,499,566	

また、222頁の第2目「選挙啓発費」は、予算現額798万円に対し、支出済額548万4,564円、不用額249万5,436円で、支出済額は、知事選挙、県議会議員選挙を執行するための臨時啓発、明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費です。

事業名	支出済額（円）	説明
知事選挙臨時啓発費	2,845,018	知事選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
明るい選挙推進費	2,203,180	明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費
県議会議員選挙臨時啓発費	436,366	県議会議員選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
合計	5,484,564	

また、同頁の第3目「在外選挙費」は、予算現額18万6,000円に対し、支出済額12万9,748円、不用額5万6,252円で、支出済額は、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものです。

事業名	支出済額（円）	説明
在外選挙特別経費	129,748	市町に交付した在外選挙人名簿への登録に要する経費

また、同頁の第4目「知事選挙費」は、予算現額2億2,578万3,000円に対し、支出済額2億1,456万2,417円、不用額1,122万583円で、支出済額は、知事選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金です。

事業名	支出済額（円）	説明
知事選挙費	214,562,417	知事選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金に要した経費

なお、不用額は、「知事選挙費」の1,122万583円で、選挙執行経費基準法を参考に算定した予算額に対し、実際に選挙の管理・執行に要した経費が少なかったことによる執行残等です。

また、224頁の第5目「県議会議員選挙費」は、予算現額1億2,126万円に対し、支出済額1億1,422万6,052円、不用額703万3,948円で、支出済額は、県議会議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金です。

事業名	支出済額(円)	説明
県議会議員選挙費	114,226,052	県議会議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金に要した経費

なお、不用額は、「県議会議員選挙費」の703万3,948円で、選挙執行経費基準法を参考に算定した予算額に対し、実際に選挙の管理・執行に要した経費が少なかったことによる執行残等です。

次に、236頁の第12項「スポーツ推進費」ですが、

予算現額	22億8,188万8,000円
支出済額	20億3,342万2,006円
翌年度繰越額	1億5,905万3,000円
不用額	8,941万2,994円

となっています。

同頁の第1目「スポーツ推進費」は、予算現額15億3,411万1,000円に対し、支出済額12億9,150万3,193円、翌年度繰越額1億5,905万3,000円、不用額8,355万4,807円となっています。

支出済額の主なものは、体育スポーツ振興基金積立金、競技力向上対策、国民体育大会への選手派遣、第76回国民体育大会の開催に向けた準備委員会に対する負担金、地域スポーツの推進等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
体育スポーツ振興基金積立金	483,066,000	体育スポーツ振興基金積立金への積み立て
競技力向上対策事業費	398,896,744	競技力向上対策、国民体育大会への選手派遣等に要した経費
第76回国民体育大会開催準備事業費	288,817,252	第76回国民体育大会の開催に向けた準備委員会に対する負担金及び市町競技施設整備費補助金等に要した経費
地域スポーツ推進事業費	58,645,186	スポーツ関係団体の活性化、地域スポーツイベントの開催、総合型地域スポーツクラブの育成等に要した経費
三重県国民体育大会運営基金積立金	50,668,703	三重県国民体育大会運営基金積立金への積み立て
第21回全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	11,409,308	第21回全国障害者スポーツ大会の開催準備に要した経費
合計	1,291,503,193	

なお、翌年度繰越額は「第76回国民体育大会開催準備事業費」の1億5,905万3,000円で、補助金交付先の市発注の施設整備工事において、設計や資材の見直しに時間を要したこと等によるものです。

不用額の主なものは、「第76回国民体育大会開催準備事業費」の6,506万4,748円で、市町競技施設整備費補助金の執行残等、「競技力向上対策事業費」の1,563万4,256円で、競技力向上対策本部事業の執行残等によるものです。

また、238頁の第2目「スポーツ施設費」は、予算現額7億4,777万7,000円に対し、支出済額7億4,191万8,813円、不用額585万8,187円となっています。

支出済額の主なものは、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢等の施設整備及び維持管理等に要した経費です。



事業名	支出済額(円)	説明
スポーツ施設整備運営費	741,918,813	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢、県営松阪野球場、県営ライフル射撃場の施設整備及び維持管理、新三重武道館整備費補助金、広域的拠点スポーツ施設整備費補助金等に要した経費

なお、不用額は、「スポーツ施設整備運営費」の585万8,187円で、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿にかかる整備費の執行残等によるものです。

次に、242頁の第3款「民生費」第1項「社会福祉費」のうち当部関係ですが、

予算現額	615万4,000円
支出済額	528万6,398円
不用額	86万7,602円

となっています。

同頁の第2目「障がい者福祉費」のうち当部関係は、予算現額615万4,000円に対し、支出済額528万6,398円、不用額86万7,602円で、支出済額は、英国パラスイミングチームの事前キャンプ誘致及び第35回日本パラ水泳選手権大会の開催支援です。

事業名	支出済額(円)	説明
障がい者社会活動推進事業費	5,286,398	東京パラリンピック事前キャンプ誘致等に要した経費

最後に、474頁の第11款「災害復旧費」第3項「鉄道施設災害復旧費」ですが、

予算現額	2,767万円
支出済額	2,594万477円
不用額	172万9,523円

となっています。

同頁の第1目「鉄道施設災害復旧費」は、予算現額2,767万円に対し、支出済額2,594万477円、不用額172万9,523円で、支出済額は、平成29年10月22日から23日の台風21号により被災した伊賀鉄道伊賀線の鉄道災害復旧事業費補助金です。

事業名	支出済額(円)	説明
鉄道施設災害復旧費	25,940,477	伊賀鉄道の災害復旧に要した経費

以上をもちまして、地域連携部関係の平成30年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。